2. 事業の概要と成果	
(1)上位目標の達成度	南アフリカの小学生の識字力および読解力の向上を図り、初等教育の質的向上、教育環境の改善に資すること。
(2)事業内容	(ア) 全国の自治体より6台の中古移動図書館車の寄贈を受けた。 山形県村山市、静岡県三島市、静岡県牧之原市、 滋賀県彦根市、山口県下松市、福岡県行橋市 (イ) 3月~4月。輸出前の車両点検整備を行った。 (ウ) 5月。出港式を駐日南アフリカ大使館で開催した。 ご協力いただいた、南ア大使、外務省、商船三井、日本外交協会、ソニー、および、3自治体(静岡県三島市・牧之原市、山形県村山市)が参加。 (エ)海上運送にて、南ア・ダーバン港へ移動図書館車を送付した。 (オ) 11月。ムプムランガ州教育庁(3台)、フリー州教育庁(1台)、ハウテン州の教育庁(1台)、(NPO) Ekufundzeni(1台)に、合計6台の移動図書館車の引渡し、事業完了した。
(3)達成された成果	<ul> <li>(ア)ムプムランガ州教育庁(3台),フリー州教育庁(1台),ハウテン州の教育庁(1台),および,(NPO) Ekufundzeni(1台)に合計6台の移動図書館車を寄贈した。</li> <li>(イ)現在、各州教育庁の地区教育委員会が、車両登録、車両塗装、および、運行人員採用、研修等、運行開始の準備を行っている。(運行開始予定ハウテン州 1台 2015年4月。</li> <li>NPO Ekfudzeni 1台 5月ムプマランガ州 3台 5月</li> </ul>
	フリー州 1台 6月 《期待される成果》 図書館車巡回の学校数を拡大するとともに、図書館車運行システム や図書サービスを改善し、生徒の識字率、読解力の向上に寄与する。 《成果を測る指標》 (ア)「移動図書館車の小学校巡回数が増え、小学校の教師と子ども 達が、図書に触れ、読む機会が増えるようになる。 ・フリーステート州(1台)。40校、12,000人 ・ムプムランガ州(3台)。40校 19,000人 ・ハウテン州(1台)。25校、12,000人
(4)持続発展性	・(NPO) Ekufundezeni。 30 校, 27,000 人 当団体と姉妹団体である「SAPESI-南ア」と連携のもと、南ア各州 の教育庁と協力して、移動図書館車事業の拡充と改善を行っている。 (ア)事業活動訪問を通じて、通年モニタリングを実施する。 (イ)整備面では、在南アの日本の自動車メーカーの協力により、 技術的な支援や特別車両整備をこれまで通り行う。 (ウ)優れた実践例を評価分析し、他の活動拠点に伝え、情報の共 有と学び合いにより、改善活動をこれまで通り行う。